



低栄養と浮腫

浮腫とは？

細胞と細胞の間を間質といい、間質の水分を間質液といいます。浮腫では間質液が増加した状態をさします。

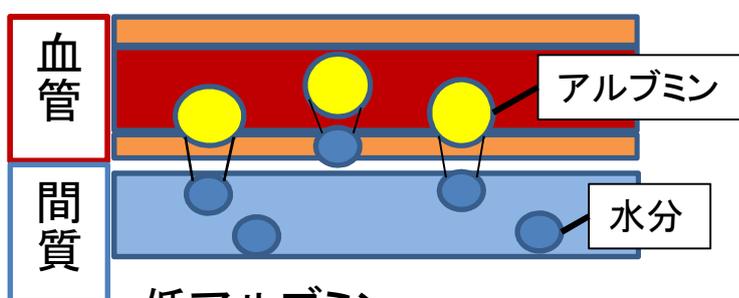
～低栄養と浮腫の関わり～

アルブミンは間質内の水分を細胞内(血液)に移動させる役割をしています。

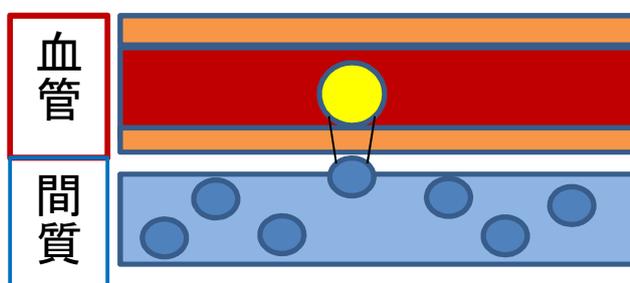
低栄養ではアルブミンの濃度が低下します。この濃度低下により、間質に水分が溜まり、浮腫を引き起こします。

※当院では低栄養によるアルブミンの低値(3.0g/dL以下)の方がNST対象となります。

正常のアルブミン量



低アルブミン



浮腫の原因となる疾患は他にも存在します。

- ・心性浮腫：血液循環が悪くなる
- ・腎性浮腫：腎臓での水分排出量の低下
- ・静脈性浮腫：血管に血栓ができる
- ・リンパ性浮腫：リンパ管への水分流入が減少し、間質に水分が溜まる

他の検査と症状で精査する必要があります。